

病院協会会報

2022. JUL.

vol. 66



令和4年度 通常総会



令和4年度 通常総会 記念講演会
地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院
病院長 野村 幸博 氏

Contents

令和4年度通常総会を開催しました	1
新任理事のご紹介・就任挨拶	3
静岡県健康福祉部長挨拶	5
静岡県医師会長挨拶	6
ふじのくに医療勤務環境改善支援センターから	7

公益社団法人 静岡県病院協会

令和4年度通常総会を開催しました

令和4年5月23日（月）に、令和4年度の通常総会を開催し、「令和3年度事業報告」並びに「令和3年度収支決算及び財産目録」の承認と、第7期役員を選任を行いました。

また、通常総会後に臨時理事会を開催し、「会長、副会長及び専務理事の選定」、「参与の選任」、「部会委員の配置並びに部会長及び副部会長の指名」等を行いました。今回選任された第7期の役員等は4ページのとおりです。

引き続き行われた記念講演会では、講師としてお招きした地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院の野村幸博病院長から「旭中央病院におけるDPC係数向上の取り組みと令和4年度診療報酬改定への対応」というテーマでご講演いただき、DPC制度に関わる諸係数の引上げのためプロジェクトを立ち上げるなど、職員が一丸となって取組み、病院の経営基盤の安定化を図っている現状をお聞きし、「分かりやすく大変参考になった」などと、会場の多くの病院長は認識を深めました。（講演会資料抜粋2ページ掲載）

令和4年度通常総会 毛利 博会長(藤枝市立総合病院 藤枝市病院事業管理者)挨拶



令和4年度通常総会が本日開催されることになり、大変うれしく思います。御来賓の県健康福祉部長八木様、県医師会会長紀平先生には御多忙のところ御臨席いただき、感謝申し上げます。

新型コロナウイルスについては、ゴールデンウィーク明け後にどうなるか注視していましたが、幸い新規感染者も少なく、このまま収束していくような印象を受けています。

東京都でも、静岡で実施している「元気旅」のようなパッケージを行うことをニュースで聞きました。静岡県においても新規感染者が1,000人を切ってきています。1,000人はすごい数ですが、元々の何千人というレベルから見ると少なくなった印象です。しかし、まだ油断はできないので、病院協会として会員病院の御協力を得ながら、静岡県民の健康を守るためしっかりと邁進していきたいと思っている次第であります。

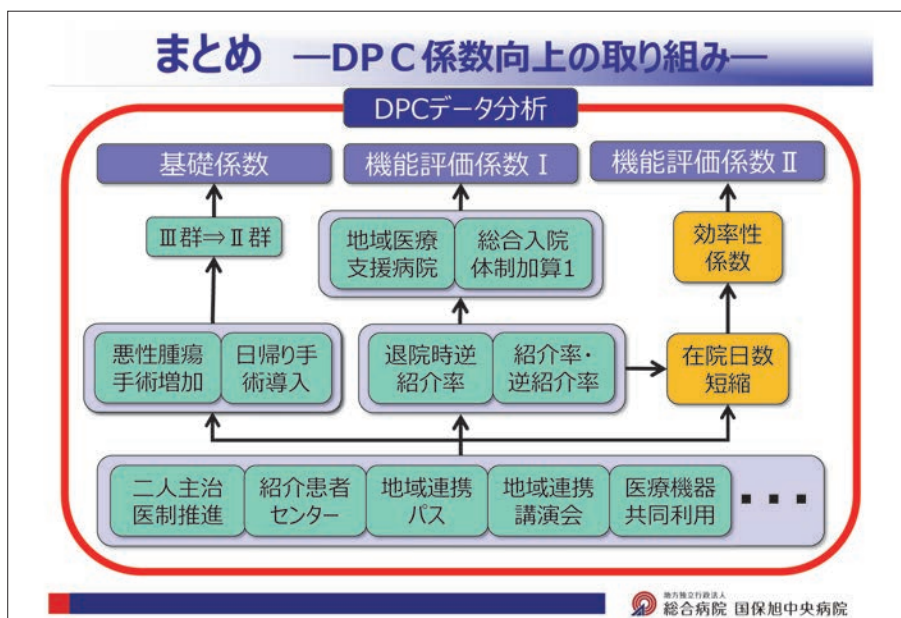
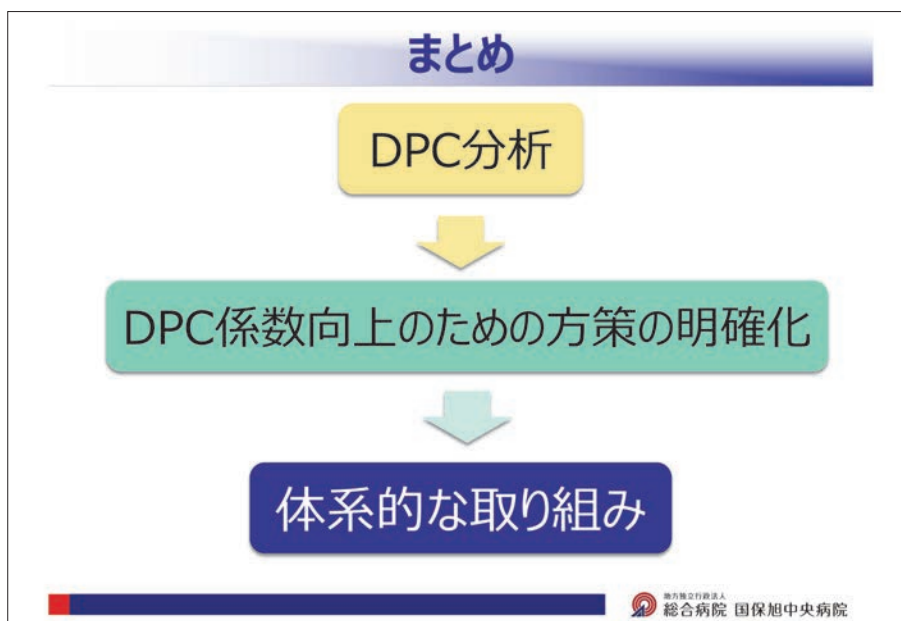
また、働き方改革がいよいよ本格化しますが、労働局の対応も、まだはっきりと見えないところがあり、特に、周産期医療におかれては、開業されている先生は当直をどのようにするのか、紀平会長と県医師会も御苦勞されていると思います。そのことで国の方向が変わってくると、病院の働き方改革も変わってくるかもしれませんが、これから本格化することを理解し進めていかなければいけないと感じています。

病院におかれては、その辺りを踏まえながら対処して、あまり大きな支障がなく上手く乗り切っていただければよいが、一診療科の医師の数がかなり足りなくなってくるのが十分に予想されるので、そのときには、プランA、プランBなどいろいろなオプションを考えながら対応していただきたいと思います。

これから20年30年先には人口減少が急速に起こります。地域医療構想について、国もコロナで少しトーンダウンしていますが、これは確実に進んでいくと思います。医療圏ごとの急性期病床は、欧米に比較して圧倒的に多いことは事実であるので、そこを踏まえながら各地域で病床をどのように適正に配分するか、これから議論が出てくるのではないかと思います。

本日は、議案審議に続き、記念講演もお聞きいただき議論いただければと思います。

記念講演会講師 野村幸博病院長講演資料から



- ### 結語
- DPC係数向上への様々な取り組みにより、収入増につながりました
 - 診療報酬の改定に際してはDPC係数以外の要因も考慮し、柔軟に対応する必要があります
- 地方独立行政法人
 総合病院 国保旭中央病院

新任理事のご紹介・就任挨拶

第6期役員の任期満了に伴い第7期役員が選任され、今回、新たに選任された役員は次の3名です。

理事 佐藤 洋 (富士宮市立病院 院長)

この度、静岡県病院協会理事を拝命しました。私は、循環器内科医で平成30年より当院の院長を務めています。県病院協会は、コロナ禍において病院間の情報共有や患者搬送に大きな役割を果たしました。コロナ禍は暫く持続すると思われませんが、ポストコロナにむけて、医師の働き方改革や地域の医師数較差是正は、喫緊の課題です。病院にとって困難な時代が続きますが、医療安全、地域医療、経営管理などの部会を通じ、病院間の連携をより深めていければと思います。静岡県の医療を支える病院協会のために力を尽くす所存です。どうぞよろしく申し上げます。

(さとう ひろし)

理事 福地 康紀 (一般社団法人静岡県医師会 副会長)

この度、小林利彦静岡県医師会前副会長の後任として、理事に就任いたしました福地康紀でございます。学術・教育研修部会を担当させていただくことになりました。微力ではありますが、静岡県病院協会の活動に貢献させていただく所存です。どうぞよろしく申し上げます。

(ふくち やすのり)

専務理事 酒井 仁志 (公益社団法人静岡県病院協会 事務局長)

この度、専務理事を拝命いたしました。医師の働き方改革を始め医療機能の分化連携・再編や今後一層進展する少子高齢化と人口減少、さらには新興・再興感染症の発生など医療を取り巻く環境変化は枚挙にいとまがありません。これらに一丸となって立ち向かう静岡県病院協会のため、役員、会員の先生方の御指導、御支援をいただきながら、微力ではありますが全力を尽くしてまいりますので、どうぞよろしく申し上げます。

(さかい ひとし)

公益社団法人静岡県病院協会 第7期役員名簿

(任期：令和4年5月23日～令和6年5月通常総会終結の時まで)

役職名	氏名	所属先・職名
会長	毛利 博	藤枝市立総合病院 藤枝市病院事業管理者
副会長	荻野 和功	聖隷三方原病院 病院長
	宮下 正	地方独立行政法人静岡市立静岡病院 理事長
	伊藤 孝	聖隷沼津病院 病院長
理事	佐藤 浩一	順天堂大学医学部附属静岡病院 院長
	佐藤 洋	富士宮市立病院 院長
	坂本 喜三郎	静岡県立こども病院 院長
	奥田 康一	浜松赤十字病院 院長
	澤田 健	浜松北病院 理事長
	木本 紀代子	東名裾野病院 理事長兼院長
	鈴木 昌八	磐田市立総合病院 病院事業管理者兼病院長
	福地 康紀	一般社団法人静岡県医師会 副会長
	小澤 照雄	一般社団法人静岡県歯科医師会 副会長
	原田 晴司	公益社団法人静岡県薬剤師会 副会長
	渡邊 昌子	公益社団法人静岡県看護協会 会長
	高橋 邦典	一般社団法人静岡県社会福祉士会 会長
	木宮 健二	学校法人常葉大学 理事長
	野田 靖彦	公益財団法人SBS静岡健康増進センター常任理事兼事務局長
	落合 慎悟	静岡県議会議員
専務理事	酒井 仁志	公益社団法人静岡県病院協会 事務局長
監事	村上 直人	静岡県立こころの医療センター 院長
	鈴木 潤	芙蓉監査法人 代表社員

静岡県健康福祉部長挨拶



静岡県健康福祉部 部長

八木 敏裕

静岡県病院協会の会員の皆様方には、日頃から、本県の医療行政の推進に、格別の御理解、御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

特に、今年で3年目となる新型コロナウイルスの感染症への対応につきましては、多くの医療機関において、長期にわたり、通常の医療提供に加え、感染患者の受入れ、治療に多大な御尽力をいただいていることに対し、敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。

さて、この場をお借りして、今年度の主な施策をいくつか紹介いたします。

まず、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症につきましては、重症化リスクの高い福祉施設における感染拡大やクラスターの発生を防ぎ、必要な介護サービスを継続して提供できるよう、昨年度に引き続き、感染症専門家による訪問指導や相談対応、感染拡大防止のための環境整備への助成、クラスター福祉施設支援チーム（CWAT）による応援等に取り組んでまいります。

とりわけ、施設への訪問指導は、令和3年度までに150施設で実施し、その結果等を基に、新型コロナウイルス感染症対策事例集や相談事例集を作成し、周知を行いました。県病院協会の皆様の御協力なしには、できなかったものであり、改めて感謝申し上げます。今年度は、新たに施設職員が手軽に視聴できる研修用動画の作成や施設の感染対策担当者の資質を向上させるための研修に取り組みますので、引き続き御協力をお願いいたします。

次に、本県の重要課題の一つである医療従事者の確保については、地域医療介護総合確保基金を最大限活用するとともに、医師確保対策の充実・強化や医師の偏在解消を図るため、毎年120人を募集する医学修学研修資金の貸与等により、県内外から多くの医師を確保し、適正な配置により、地域における医療体制の確保に努めてまいります。

また、令和6年4月からの医師の時間外労働の上限規制適用に際し、この秋からは、医療機関勤務環境評価センターによる医師労働時間短縮計画の書面評価が開始されます。県といたしましても、医師が健康で働き続けられる勤務環境を整備するため、貴会に委託し機能強化を図っている「ふじのくに医療勤務環境改善支援センター」によるアドバイザー派遣など、医師の働き方改革に向けた取組を進め、医療機関の支援を強化してまいります。

最後に、地域医療構想につきましては、目標とする2025年が間近に迫りました。今般の新型コロナウイルス感染症への対応で、地域における医療機関の連携や機能分化の重要性が再認識されたことから、病院関係者による病院間の機能分担や業務の連携に向けた検討等を通じて、地域の実情に応じた効率的で質の高い医療提供体制の構築を目指してまいります。

健康福祉部といたしましては、人口減少・超高齢社会にあっても、県民の誰もが明るい希望を持って、生涯を通じて「健やか」に、「幸せ」を実感しながら、住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らし続けることができるよう、職員一丸となって取り組んでまいりますので、県病院協会の皆様の一層の御指導、御協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

静岡県医師会長挨拶



一般社団法人静岡県医師会 会長

紀平 幸一

平素より、医師会事業に対し格段のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

貴協会会報第66号の発行にあたり一言ご挨拶申し上げます。

新型コロナウイルス感染症も発生から3年目となりました。未だ終息に至ってはおりませんが、急激な感染拡大を抑制しながらも社会経済活動の再開・活性化が進められています。国民も我々医療従事者も、これまでの経験や教訓を活かし、ウィズコロナ、ポストコロナに向けて進んでいかなければなりません。

さて、今回のコロナ禍から得た教訓として、医療機関の役割分担や相互協力、連携の重要性が再認識されました。とりわけ高齢者施設等における感染防止やクラスター対策につきましては、貴協会でも積極的に取り組まれているところですが、感染症に対応できる地域の病院と診療所の連携、往診体制への支援強化など、地域の実情に応じて医療提供体制を整えていくことが重要です。本会では、「新興感染症に対する防疫体制の強化」を本年度の重点事業の一つに掲げ、次の新興感染症に備え、平時から緊急事態への対応について、一層の努力をしていくこととしております。次の感染拡大時はもとより、将来の有事に向けて、貴協会とともに行政や県内の医療関係者との情報共有を図り、積極的に必要な議論を進めてまいりたいと考えておりますので、ご協力をお願いします。

また、現在、医療のデジタル化の推進や外来機能の分化連携、かかりつけ医の制度化など、医療を取り巻く環境はめまぐるしく変化しております。とりわけ医師への時間外労働上限規制の適用につきましては、医師の健康を守ることと地域医療を安定して提供することの両立を図らなければならず、病院・診療所だけでなく、国民にとっても重要な政策であります。地域で必要とされている医療を守るため、本会でも、静岡県有床診療所協議会や産婦人科医会と連携して、関係者の皆様のご理解とご協力を求めてきたところです。今後は、貴協会との連携を一層に密にしながら、県民の健康を守ることを第一義に、行政との信頼関係を深め、地域で必要な医療が確保できるよう取り組んで参りますので、引き続き格段のご尽力を賜りますよう、よろしく申し上げます。

コロナ禍で交流が途絶えたことによる孤立が健康に与える影響については既に多くの研究で証明されているところではありますが、私たちが日々全力を傾ける医療もまた、その本質において信頼が欠かせないことは言うまでもありません。患者が安心して医療を受けられるためには、医師や看護師、薬剤師など、医療従事者が互いに信頼しあえる環境を整えていくことが重要であります。本会といたしましては、今後も、貴協会をはじめ、県行政や関係団体などと、緊密に連携し、信頼関係に基づく地域医療提供体制の充実に向けて取り組んでまいります。

結びに、貴協会会員各位のますますのご発展と貴会の更なる隆盛を祈念し、私の挨拶とさせていただきます。

ふじのくに医療勤務環境改善支援センターから

ふじのくに医療勤務環境改善支援センター（ふじのくに勤改センター）は、令和2年度から当協会内に開設し、静岡県及び静岡労働局からの事業を受託し、医療機関からの要請による医療労務管理・医業分野等アドバイザーの派遣による助言や電話相談、研修会の開催などを行っています。

厚生労働省本省、静岡労働局、静岡県健康福祉部と意見交換を行いましたのでご紹介します。

I 会長、副会長、勤務環境改善部会長が静岡県及び静岡労働局と意見交換を行いました。

○日時 令和4年4月21日（木）15時～16時

○会場 静岡県庁西館 4階 第1会議室A

○参加者 静岡労働局

雇用環境・均等室長、労働基準部監督課長 ほか
静岡県健康福祉部

医療局長、地域医療課長、医療人材室長 ほか
公益社団法人静岡県病院協会

毛利会長（藤枝市立総合病院 藤枝市病院事業管理者）

荻野副会長（聖隷三方原病院病院長）

宮下副会長（静岡市立静岡病院理事長）

鈴木理事・勤務環境改善部会長

（磐田市立総合病院 病院事業管理者兼病院長）

●意見交換の主な内容

当会役員からは、次のような意見を述べました。

- ・医師不足や地域・診療科偏在等、県内医療現場の特殊事情への理解を望む。
- ・働き方改革と地域医療の確保のバランスをとるための取組は難しいが、ソフトランディングを目指したい。
- ・高齢医師が勤務する中小病院では当直は難しく、対応策について国へ伝えていただき何かしらの指示をいただきたい。
- ・働き方改革を進めることで予想される国民（患者側）への影響についてもマスコミを使いながら周知した上で取り組んで欲しい。

これに対し、労働局からは

- ・本県の医療現場が厳しいということが理解できた。
- ・宿日直許可ができなかった案件は厚生労働省本省に上がっていくので、そこでケースを集め何かしら指示がくると思われる。
- ・法は全国一律だが地域事情を汲んでくれるのか、静岡のデータを示し、本省に伝えていきたい。

などの発言があり、今後も年に数回意見交換の場を設けることとなりました。

II 厚生労働省本省、静岡労働局及び静岡県と意見交換を行いました。

○日時 令和4年6月6日（月）10時～11時30分

○会場 静岡県庁西館 4階 第1会議室A

○参加者 厚生労働省

坪井宏徳氏（労働基準局労働条件政策課企画官 兼医政局医事課医師等医療従事者働き方改革推進室推進官）

藤川 葵氏（医政局医事課長補佐（医系技官））

静岡労働局

雇用環境・均等室長、労働基準部監督課長 ほか

静岡県健康福祉部

参事、地域医療課長、医療人材室長 ほか

公益社団法人静岡県病院協会（事務局）

医療労務管理・医業分野等アドバイザー

●意見交換の主な内容

冒頭、厚生労働省から挨拶があり、この中で医師の時間外勤務上限規制施行まで2年を切ったが、医療機関の取組を進めるため、勤改センターによる支援と地域医療との両立が重要な課題との発言がありました。

続いて、静岡県から医師確保の状況や勤改センターの取組等を説明した後、厚生労働省から、県内病院に医師を派遣している大学病院に対する本県にとって有益となる支援策の考えや、病院に対する勤改センターのアドバイザーによる支援の状況及び院長等管理者の理解、産科有床診療所を始めとする診療所への対応等について質問がありました。

県及び勤改センターからは、産科を担う病院間の機能分担・連携を促進する補助制度を検討していることなど、質問について説明するとともに、2024年度の時間外労働の上限規制までの詳しい流れや準備のプロセスなどのロードマップを示すことや、産科等の医療機能の再編への確保基金の活用など要望しました。

最後に厚生労働省から、働き方改革と地域医療の両立のため、まずは、しっかりとした労働時間把握が必要であることが強調されました。



お客様や従業員様のために ウイルス対策しませんか？

高性能空気清浄機エアドッグの特長

- 浮遊ウイルス(0.1 μ m) 99.9% 除去^{※10}
- 30分間で42畳分のキレイな空気を排出^{※11}
- 米国特許技術^{※12}を用いた
世界初のTPAフィルター搭載
- 水洗いでフィルター集塵性能キープ
- 買換え不要の集塵フィルター
- 集塵フィルター交換コスト0円



Air Dog X5s



フィルター
水洗いOK

※10 【試験機関】北里環境科学センター【報告書番号】北生発2021_0680号【試験方法】日本電機工業規格(JEM1467)の性能評価試験に基づき浮遊ウイルスの除去試験を実施。なお、風量はAirdog X3s, X5s[L4]モード, X8Pro[L5]モードで実施【試験対象】大黒菌ファージ MS2【試験結果】X3s(43分), X5s(29分), X8Pro(14分)で99.9%除去
 ※11 China GB/T18801-2015 Air Cleaner規格により外部機関(Vkan Certification & Testing Co.,Ltd.)で試験して得られたCADR値に基づいた数値より算出, AHAM規格に基づく数値ではありません。畳数は1畳を1.54㎡(1戸間換算)、部屋の高さを2.4mとして算出
 ※12 米国特許-US9668123B2/US9733568B2

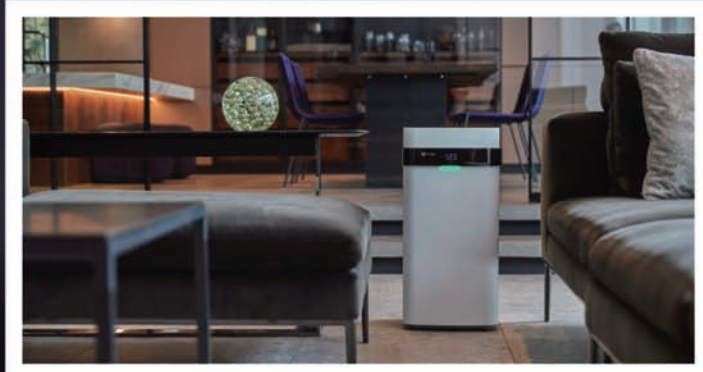


X8 Pro
プロフェッショナルモデル



X5s
フラッグシップ
パフォーマンスモデル

浮遊ウイルス除去率 ^{※10}	99.9%以上	99.9%以上
適用範囲 ^{※11}	30分間で 139畳分の キレイな空気を排出	30分間で 42畳分の キレイな空気を排出
運転音	26~50.5dB	22.3~51dB
サイズ	高さ: 76cm 奥: 38cm 幅: 38cm	高さ: 65cm 奥: 31.6cm 幅: 30.6cm
質量	20.5kg	11.1kg



販売会社：株式会社バッファロー・IT・ソリューションズ 中部営業所
 愛知県名古屋市中区大須3丁目30-20（赤門通ビル）
 TEL：050-5491-2300 FAX：06-6398-5772
 （TEL対応時間：平日9時～17時半）

※ご注文・実機デモのご用命はお気軽にご連絡ください。
 お問い合わせ時には「静岡県病院協会 会報を見た」とお伝えください。